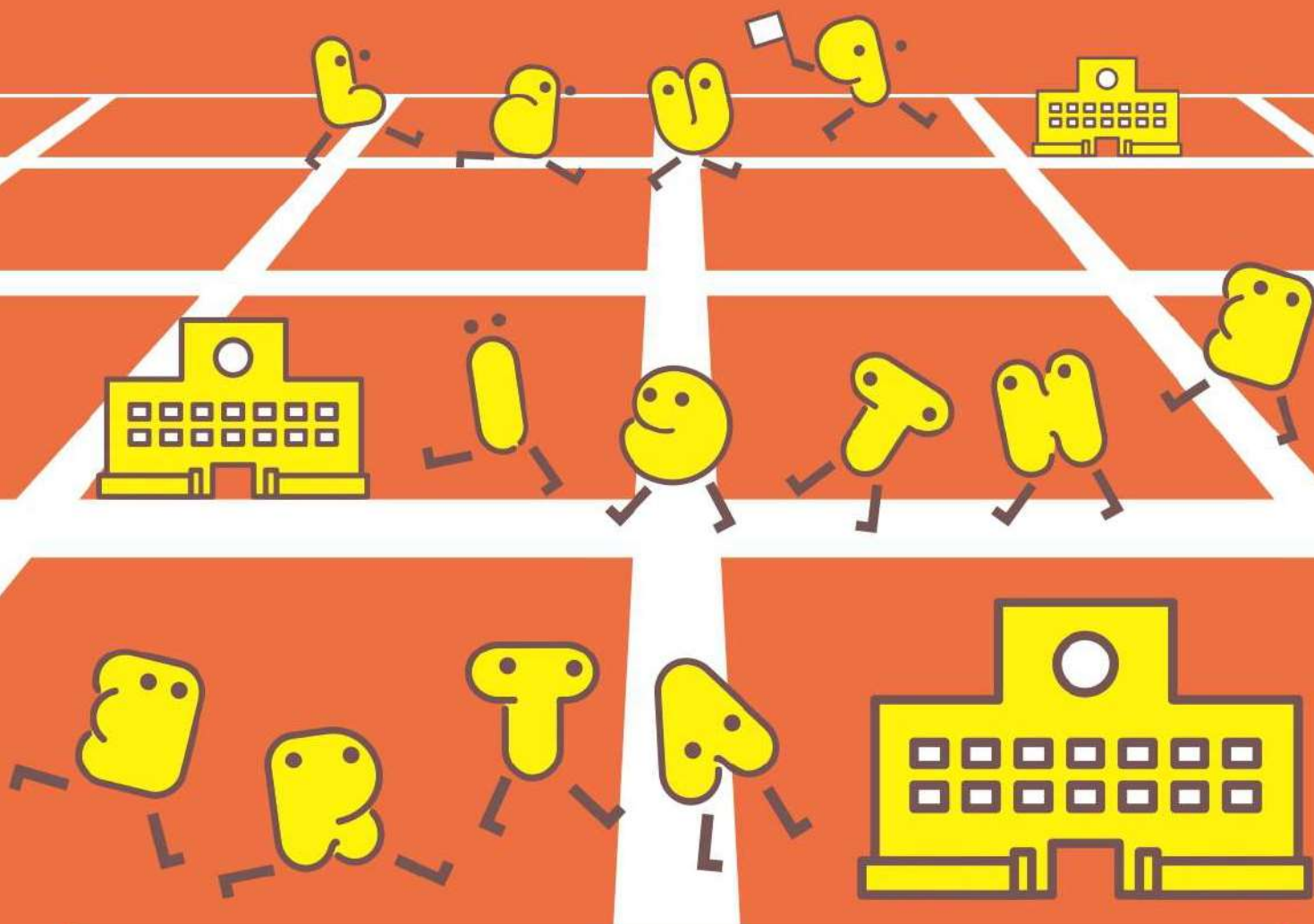


世田谷パブリックシアターを 学校の授業で 活用しませんか？ 2026

正解のない問いについて考えていくこと。
浮かんだアイデアを相手に伝え、
相手のアイデアも受け止めること。
一緒に何かを生み出すこと。
その試行錯誤の時間が
「演劇ワークショップ」であり、
子どもたちの「生きる力」を育みます。



TEL: 03-5432-1526

FAX: 03-5432-1559

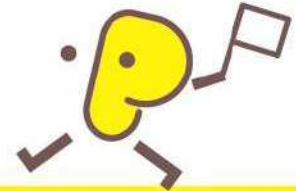
〒154-0004 世田谷区太子堂4-1-1

担当: 世田谷パブリックシアター学芸

1学期申込: 4月1日より随時受付。

2学期申込締切: 6月1日(月)

3学期申込締切: 10月13日(火)



かなりゴキゲンなワークショップ巡回団

学校やクラスの目的に合わせて、進行役を派遣。

先生とご相談しながらオーダーメイドのワークショップを提案します。

所要時間:1回2時限から 参加単位:クラス単位、学年単位

対象:小学1年生～中学3年生、特別支援学級、適応指導教室

※ご希望の内容によって、お受けできる参加単位・最小回数異なります。申込み用紙をご覧ください。



教科「日本語」

- 小学1年生「いろいろなものになりきってみよう」
- 小学2年生「登場人物を演じてみよう」
- 小学5年生「故事成語で演劇」
- 小学6年生「学校で働く人」
- 中学2年生「『演劇』を使って考える～『子どもの権利条約』について」

※上記小学1、2年生の単元は、世田谷パブリックシアターの演劇ワークショップがもととなっており、小学5、6年生、中学2年生の単元は世田谷パブリックシアターが教科書執筆も担当しています。



クラスづくり・チームづくり

- 新学期/★新1年生のためのスタートカリキュラム
- 遠足や運動会などの行事の前

演劇の要素を取り入れたゲームなどをやりながら身体を動かして交流し、互いをよく知っていきます。表現を通じて自分や相手を知り、違いを受け入れる体験へとつなげていきます。1回のみでなく、複数回実施すると、より効果的です。

★2026年度の募集は締切りました。

2027年度は、2027年2月頃に募集を予定しています。別途ご案内いたします。



その他の教科(これまでの実践例)

- 国語:「みきのたからもの」「スーホの白い馬」「お手紙」小学2年生
「ごんぎつね」小学4年生
「存在」中学3年生
- 生活:「広がれわたし」小学2年生
- クラブ活動 演劇クラブの活動支援 など

2025年度の活動では、演劇クラブの活動支援(45分×3回)や、国語「みきのたからもの」(各クラス2時限×3回)にてクラスで1つの物語を創作し、他のクラスの児童に向けて上演する取り組みを行いました。国語では、物語を身体で表現することで、文章には書かれていない部分を想像することができ、物語の理解を深めることができます。

国語の他の教材・体育・総合的な学習の時間など、実践例がない単元でも、目的に合わせてプログラム内容を構成します。ぜひご活用ください。



学芸会・学習発表会 6年生(3年生)を送る会

学芸会・学習発表会の下準備としての表現活動から、人数にあわせた台本選びや本番の舞台転換等のアドバイスなど、単発から複数回まで、学校の状況に合わせて、さまざまなご要望におこたえて実施しています。



ご依頼にあたって

1. 参加単位・実施回数

ご希望の活動内容によって、お受けできる参加単位や回数が異なります。

活動の目標に応じてそれぞれ設定しています。「申込み用紙」の「実施希望回数」欄をご確認ください。次年度以降、本条件は変更となる可能性がございます。

2. 費用

学校ごとの事情が異なるため、一律の金額は設定していません。

目安として「外部講師を呼ぶときに普段支払う金額」をお考えください。本事業は、学校からお支払いいただいたワークショップ実施料金と、劇場が獲得した助成金や補助金などにより運営しています。なお、過去2年間において実施したことのない学校は無料でお引き受けいたします(回数制限有)。

なんでもQ&A

Q1 どんな学校・学級にも来てもらえますか？

A1 通常学級だけでなく、特別支援学級にも伺います。

世田谷パブリックシアター(公益財団法人せたがや文化財団)は、世田谷区の劇場です。区立の小中学校であれば、どの学校でも伺います。世田谷パブリックシアターの契約進行役が学校の状況に応じて、ご相談しながらプログラムを組み立てていきます。

Q2 学校公開期間中でも実施できますか？

A2 基本的に、お断りしています。

演劇ワークショップでは、子どもたちが人前で表現することへの抵抗感を取り払って、のびのびと活動できることを目指しています。学校公開日での実施は、子どもたちが保護者の存在を気にして集中できず、表現することを控えてしまうことがありますので、お断りしています。

※1クラス複数回おうかがいし、2回目以降を学校公開期間中に設定できる場合は、お引き受けいたします。お申込みの際、その旨を申込み用紙にご記入ください。

Q3 演劇ワークショップでは何をしますか？

A3 演劇づくりやそのプロセスの一部を実施します。内容は、学校/目的によってオーダーメイドでご提案・構成します。

演劇づくりをする上で、子どもたちが「(表現したいこと、伝えたいことを)発見すること」、そしてそれを「アウトプット(表現)すること」を大切にしています。

このプロセスを通して、子どもたちは、「ともに活動する仲間を知ること」「お互いに意見を出し合うこと」「自分とは違うこと意見も受け入れること」「人に伝えるために表現の工夫をすること」などの経験を重ねます。これらの経験は、どの目的・活動にも通じています。具体的なプログラムの内容は、目的に応じてご提案・ご相談の上、構成します。

Q4 ワークショップ中、教員は何をしたらいいですか？

A4 ワークショップは進行役にお任せください。

時には参加したり、子どもたちにアドバイスしたり、気楽な気持ちでその場にいていただければと思います。先生にとって、自分のクラスを横から眺めていられるのも大きなメリットです。普段は目立たない子どもの意外な一面に気づくこともあるかもしれません。

Q5 用意しておくことはありますか？

A5 子どもたちが動きやすい場所が必要です。

通常はランチルームや多目的室などで行います。低学年は、机と椅子を外に出していただければ、教室でも可能です。服装は普段着でかまいません。

Q6 打ち合わせはどこで行いますか？

A6 進行役か劇場スタッフが学校に伺います。

先生、進行役、劇場スタッフで希望する内容、各学級の様子、ワークショップ当日の会場、その他の事情について確認します。

申込から実施までの流れ



これまでの実施校の先生・子どもたちからの感想



(小学2年生国語「みきのたからもの」の活動で)劇を通して、子どもたちの生き生きとした姿を見ることができました。また、学習の目標を達成することが出来た児童がとても多く、学びが得られました。

活動の中で、子どもたちの関係性もわかり、改めてクラスの子どもたちを見直すきっかけになりました。



(演劇クラブの活動支援を通して)国語や日本語、発表の機会など、様々な場面で、表現指導として生かせる手立てがあり、勉強になりました。他学年でも生かせると思いました。複数回、来ていただけることでモチベーションが格段に上がりました。

いつもはそんなに話したり、遊んだりしない子と協力したら、楽しかった。
(小学2年生・教科日本語)



最初は不安だったけれど、みんなと話していくうちにどんどんアイデアが湧いてきて劇を作ることができた。他のチームを見ている楽しかった。班の仲が深まったのでよかった。(小学5年生・教科日本語)

申込み用紙 [お申込みはFAXで03-5432-1559]

以下の通り、世田谷パブリックシアター「学校向け事業」に申し込みます。

お申込み日

月 日

学校名 ※複数学年ご希望の場合、学年ごとにご記入下さい

TEL

FAX

受け入れご担当の先生 お名前(フリガナ)

連絡のつきやすい曜日、時間

ワークショップ実施料金

どちらか○をおつけください。 予算あり()円 ・ 予算なし

※目安として「外部講師を呼ぶときに普段支払う金額」をお考えください。

※過去2年間において実施したことのない学校は無料でお引き受けいたします(回数制限有)。

●実施料金処理のご担当の先生(予算ありの場合) _____ 先生(役職: _____)

学年	組	担任	クラスの人数	担任の先生の「巡回団」の経験	
				ある・なし	年度 学校
				ある・なし	年度 学校
				ある・なし	年度 学校
				ある・なし	年度 学校
				ある・なし	年度 学校
				ある・なし	年度 学校

ご希望の内容

※プログラム紹介ページを参考の上、○をつけてください。

1:教科「日本語」

2:その他の教科
教科()3:クラスづくり
チームづくり4:学芸会・
学習発表会その他
()

実施希望回数 お受けできる参加単位・最小回数は以下の通りです。

【1.教科「日本語」】

小学1年生→クラスごとに、1回(連続2時間)から受付。

小学2年生→クラスごとに、2回(連続2時間×2)から受付。

小学5・6年生→クラスごとに、必修分1回(連続2時間)から受付。選択も希望の場合は、
必修分1回(連続2時間)+選択分(1時間)から受付。

中学2年生→クラスごとに、選択分1回(連続2時間)から受付。

【2.その他の教科】、【3.クラスづくり チームづくり】

クラスごとに、1回(連続2時間)から受付。

【4.学芸会・学習発表会】

クラス・学年単位で、1回(連続2時間)から受付。

[記入欄]

実施可能な時期 (期間中で難しい日や曜日があればお知らせください)

※例年、3学期の実施希望が多くなっております。申込状況によっては、日程のご希望に沿えない場合がございます。予めご了承ください。

希望内容

目標・できるようになりたいこと

困っていること

2025年度の「ワークショップ巡回団」

実施校数



実施回数



参加者数



2025年度実施校: 笹原小学校「目の教室」1～6年生、池尻小学校1年生、上北沢小学校1年生、世田谷小学校1～4年生、三軒茶屋小学校1年生、砧小学校1年生、中丸小学校1・2年生、用賀小学校1年生、松沢小学校1年生、奥沢小学校1・2年生、多聞小学校1年生、三宿小学校1年生、給田小学校1・2年生、代田小学校1年生、瀬田小学校1年生、明生小学校1年生、京西小学校2年生、下北沢小学校1年生、経堂小学校5・6年生、深沢中学校2年生、赤堤小学校4～6年生、船橋小学校1・2年生、砧南小学校1・2年生、弦巻小学校1・2年生、用賀中学校2年生、武蔵丘小学校2年生、烏山小学校1・2年生、千歳小学校1年生、九品仏小学校1・2年生、玉堤小学校2年生、ほっとスクール城山

2024年度実施校: 赤堤小学校5年生、奥沢小学校2年生、烏山小学校1・2年生、砧南小学校2年生、希望丘小学校1年生、給田小学校2年生、京西小学校2年生、九品仏小学校2年生、笹原小学校目の教室小1～6年生、世田谷小学校1・4年生、代田小学校2年生、千歳小学校1年生、塚戸小学校1年生、弦巻小学校1・2年生、中里小学校1～6年生、中丸小学校2年生、船橋小学校1・2年生、山野小学校3～6年生、桜丘中学校2年生、世田谷中学校2年生、深沢中学校2年生、用賀中学校2年生、芦花中学校2年生、ほっとスクール城山

世田谷パブリックシアターとは

世田谷区がつくり、公益財団法人せたがや文化財団が運営している演劇やダンスのための専門劇場です。三軒茶屋のキャロットタワーの中に、世田谷パブリックシアター(約600席)、シアタートラム(約200席)の2つの劇場と稽古場、作業場などを擁しています。芸術監督は白井晃。上演活動はもちろん、ワークショップやレクチャーなど地域の人々が演劇を実践する事業にも力を入れています。世田谷の学校は第2のホームグラウンドだと思っています。

[主催] 公益財団法人せたがや文化財団

[企画制作] 世田谷パブリックシアター

[後援] 世田谷区・世田谷区教育委員会

ワークショップの概要は
こちら

世田谷パブリックシアター
SETAGAYA PUBLIC THEATRE

